



新緑がまぶしく、外気浴が気持ち良い季節になりました。保育室の窓を開けると、子ども達は、外に出たくて手や足を外に向かって伸ばしています。戸外で遊ぶ時間を少しずつ増やしなが、季節を感じたり自然に触れる機会を増やしていきたいと思います。

5月1日から新しいお友達が増え、ひよこ組は男の子4人になりました。みんなで仲良く元気いっぱい遊びたいと思います。



ゴールデンウィーク明けには、久しぶりの登園で不安そうな表情を見せていましたが、慣れ親しんだ保育室でお友達や保育教諭と一緒に元気に遊びました。

天気の良い日には園庭に出て外気浴を楽しめるようにしました。日の当たらない風通しの良い場所を選んで座ると、芝生の上の石や園庭の土に触れたり、遊具につかまり立ちをしたりして、屋外の心地よさを感じて過ごしました。

楽器も大好きです。タンバリンやマラカスや鈴を用意すると、振ったり叩いたりして、それぞれに音を出して楽しんでいました。保育教諭が音を出して見せると、同じように打ってみようとする姿が見られました。これからもいろんな楽器に触れて、いろんな音を感じて遊びたいと思います。



エピソード記録

日々の生活の
1コマを紹介します

ホールで行われる朝のお集りを保育室から見た後に、ご挨拶や呼名や絵本の読み聞かせの時間を設けています。目を合わせて名前を呼んで手を差し伸べると、手に触れてくる子、笑顔で応える子、手を握ってもらって嬉しそうな表情を見せる子、それぞれに応えてくれています。絵本は「だるまさんシリーズ」を読んでいます。真剣な眼差しで見つめ、とても興味津々です。「手」では絵本の手に分の手を重ねたり、「歯」では口元に指を持って行ったり、「毛」では保育教諭の髪を引っ張ったりしています。その姿がとても可愛らしく、成長を感じます。楽しい時間のひとつになりました。